

和歌山県 商工会報

平成28年

1月号

(奇数月の1日発行)

定価30円

購読料は会費に含まれております

発行者：和歌山県商工会連合会 会長 森田敏行
和歌山市十番丁19番地 TEL073(432)4661 FAX073(432)3561
http://www2.w-shokokai.or.jp Eメール：info@w-shokokai.or.jp



謹賀新年

- 森田敏行 和歌山県商工会連合会会長
近畿府県商工会連合会連絡協議会副会長
西牟婁郡商工会連合会会長
日置川町商工会会長
- 植田英明 和歌山県商工会連合会副会長
日高郡商工会広域協議会会長
みなべ町商工会会長
- 菊田一郎 和歌山県商工会連合会副会長
伊都橋本商工会広域連絡協議会会長
高野口町商工会会長
- 潰瀧順一 和歌山県商工会連合会専務理事
和歌山県商工会連合会理事
- 畠山博充 和歌山県商工会連合会理事
紀美野町商工会会長
- 高田亮平 和歌山県商工会連合会理事
海草那賀フロンテック商工会広域協議会会長
紀の川市商工会会長
- 榎本任志 和歌山県商工会連合会理事
岩出市商工会会長
- 中谷保 和歌山県商工会連合会理事
かつらぎ町商工会会長
- 北村忠治 和歌山県商工会連合会理事
湯浅町商工会会長
- 上野山良彦 和歌山県商工会連合会理事
広域商工会有田オレンジ協議会会長
有田川町商工会会長
- 中村泰介 和歌山県商工会連合会理事
印南町商工会会長
- 長井保夫 和歌山県商工会連合会理事
広域商工会くまの協議会会長
上富田町商工会会長
- 森川起安 和歌山県商工会連合会理事
東牟婁郡商工会連合会会長
広域商工会東牟婁協議会会長
南紀くろしお商工会会長
- 大和田隆栄 和歌山県商工会連合会理事
北山村商工会会長
- 岡井良樹 和歌山県商工会連合会理事
近畿府県商工会青年部連絡協議会監事
和歌山県商工会青年部連合会会長
紀の川市商工会青年部常任委員
- 岡田幸子 和歌山県商工会連合会理事
全国商工会女性部連合会監事
近畿府県商工会女性部連絡協議会理事
和歌山県商工会女性部連合会会長
湯浅町商工会女性部部長
- 平田永一郎 和歌山県商工会連合会監事
高野町商工会会長
- 花本健 和歌山県商工会連合会監事
大塔村商工会会長
- 笹田邦一 那賀町商工会会長
- 曾和雅之 九度山町商工会会長
- 谷口忠則 広川町商工会会長
- 橋本健治 美浜町商工会会長
- 西伍十四三 日高川町商工会会長
- 山田理司 日高町商工会会長
- 山名実 由良町商工会会長
- 久保木弘 白浜町商工会会長
- 伊藤研治 龍神村商工会会長
- 不動正巳 牟婁商工会会長
- 出水豊数 中辺路町商工会会長
- 測上太志 本宮町商工会会長
- 朝本紀夫 広域商工会大辺路協議会会長
すさみ町商工会会長
- 須賀節夫 串本町商工会会長
- 小原周作 古座川町商工会会長

紙面紹介

- 1面 新年ご挨拶 県連役員、各商工会長
- 2面 新年ご挨拶 森田会長、仁坂県知事
- 3面 新年ご挨拶 岡井県青連会長／岡田県女連会長／第55回商工会全国大会
- 4面 経営発達支援計画認定される伊都・橋本管内の4商工会／「みはまマルシェ」地元産品が大人気（美浜町）／ニッポン全国物産展2015
- 5面 創業セミナー 受講者募集（岩出市）／アンテナショップ商談会（東京）
- 6面 こんな事業所みつけた!!「ナギサビール株式会社」（白浜町）
- 7面 専門家に聞く経営ワンポイントアドバイス
- 8面 共済制度のご紹介／税務署からのお知らせ／税務申告・相談日程／連合会メモ／金利のお知らせ



地域の振興・創生を担う

和歌山県商工会連合会

会長 森田敏行

新年あけましておめでとうござい
ます。

商工会員並びに関係者の皆様方
には健やかな新春をお迎えのことと



年頭にあって

和歌山県知事

仁坂吉伸

あけましておめでとうございま
す。

商工会の皆さんには清々しい新
春をお迎えのこととお慶びを申し

慶び申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、アベノ
ミクス効果による回復基調から、アジ
ア経済の減速等により、景気が足踏み
状態となりましたが、訪日観光客が増
加するなど、今年は景気のゆるやかな
回復が期待されます。中小企業の9割
を占める小規模企業は県内各地域の特
色を活かした事業活動を行い、地域の
雇用や経済を支える重要な存在です。

小規模企業がその活力を最大限に
発揮し、成長発展のみならず、事業
を持続し、地域を支え続けることは、
経済の好循環を県内津々浦々まで届
けて行くために不可欠です。

そのため、商工会は「小規模企業
振興基本法」の成立を機に平成27年

上げます。

昨年は和歌山県にとって県史に残
る素晴らしい年となりました。「紀
の国わかやま国体」では、見事に男
女総合優勝を果たすことができ、「紀
の国わかやま大会」でも、多くのボ
ランティアのご協力をいただき、お
もてなしの心で気持ちを一つにして
作り上げた立派なものとなりました。

また、高野山開創1200年を機
にこれまで以上に国内外から観光客
が訪れるようになり、道路ネットワ
ークも続々と開通するなど、まさに
未来への投資ができる環境が整った
1年であったと思います。

平成28年は、こうした歩みをさら
にステップアップし、次のステー

度「小規模企業振興元年」と位置
づけ様々な事業に取り組んでまいり
ました。

例えば、小規模企業が、商工会の
助言を受けて経営計画を作成し、そ
の計画に沿って販路開拓に取り組む
ための「持続化補助金」が大幅に拡
充され、県内では500を超える会
員事業所が申請を行いました。

また、首都圏への販路開拓事業と
して東京八重洲のアンテナショップ
や商談会、消費税転嫁対策特別相談
窓口や、専門家派遣による個者支援
に取り組んでいます。

今年以上はこれまでに、中小企業・
小規模事業者に寄り添った伴走型支
援機関として一層きめ細やかな経営

へと進めてまいります。

県では、人口減少の克服と持続可
能な和歌山の実現を目標に、めざす
べき将来人口の姿を示した「長期人
口ビジョン」と、それを実現するた
めの今後5年間の具体的な施策を盛
り込んだ「まち・ひと・しごと創生
総合戦略」により、「しごと」が「ひ
と」を呼び、「ひと」が「しごと」
を呼び込む好循環を確立し、地域を
元気にする政策を進めています。平
成28年度は、あらゆる分野について
これまでの施策のラインナップを総
点検し、新たな長期総合計画の策定
に向けての取組をスタートします。

その中でも、地域経済の持続的発
展に向けては、中小・小規模事業者

支援を実践していかなくてはなりま
せん。現在、県内の商工会では4商
工会が「経営発達支援計画」の認定
を受けておりますが、全ての商工会
が認定されるよう、商工会と連携し
てまいります。

我々商工会は地域の振興・創生の
中心的役割を担うことでより「頼り
にされる商工会」を目指してまいり
ますので、引き続き皆様のご支援を
お願い申し上げます。

結びとなりますが、本年が皆様に
とりまして、安心して経営に専念で
き、希望に満ちた飛躍の年となりま
すようお願いいたしますとともに、皆
様方のご健康とご多幸をお祈り申し
上げ、年頭のご挨拶といたします。

の伴走者である商工会の役割がよ
り一層重要になりますので、県と
しても商工会と連携しながら地域
の事業者の支援に取り組んでいき
ます。また、事業者の皆さんには、
商工会との関係をより深め活用し
ていただければと思います。

気運が盛り上がった、県民皆さ
んの「おもてなし」の心を大切に
しつつ、明日が今日よりもっとい
い日になるよう、皆さんが幸せに
なるよう、「さあ、気を引き締めて」。
倦まず弛まず、怯むことなく一日
一日頑張ってください。

年頭にあたり新年のごあいさつ
といたします。

「人と人をつなぐ地域づくり」 青年部が先頭に立つて



和歌山県商工会青年部 副部長 岡井良樹

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、お慶び申し上げます。また、平素より商工会青年部連合会事業に深いご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、我が国は人口減少が進み、地方の疲弊という

「どんな時でも協力し合える 温かい組織づくりを…」



和歌山県商工会女性部 部長 岡田幸子

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、お健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、平素より和歌山県商工会女性部連合会事業に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

構造的な課題を抱えています。また、近年の異常気象による集中豪雨や土砂災害等をもみても、いつ、どこかの地域で災害が起こっても不思議でない状況にあります。

この困難な課題に対処していくためには、「人と人をつなぐ地域づくり」が必要とされているのではないのでしょうか。

小規模企業振興基本法の制定により、小規模企業に対する国の施策が大きく転換期を迎え、地方の、とりわけ我々小規模企業が今後、継続的に発展できるような支援策が打ち出されています。後はこれをそれぞれの地域に活かしていくのが商工会青年部の使命だと考えています。

本会ではFacebookページを立ち上げ、各地域で行われている事業情報を共有しています。

さて、我が国の経済は、アベノミクス効果により、大企業や大都市においては景気回復の兆しが見え始めているといわれている一方、地方に暮らす私たち小規模事業者にとりましては、その効果をまだまだ実感することができず、先行きに不安を感じているというのが現状であります。

私達女性部を取り巻く環境におきましても、部員の減少や高齢化が進み、商工会内部組織として弱体化していきのではないかと懸念を感じています。

そうならないためにも、日頃からの部員増強運動、特に若手部員の加入促進・育成に継続的に力を注いでいくことが組織力を高める効果的な手段であると考えております。さらには、女性部員や会員相互間のネットワークづくり・情報交換を深め、

また、災害時行動マニュアルをより完成度の高いマニュアルに作り込んでいます。これにより部員同士の絆を深め、万一の災害時にも迅速に支援し合える人と人をつなぐ地域づくりに取り組んで参ります。

さらに、商工会青年部員として、一人の経営者として必要な知識を身に付けることも重要であります。そのために各種研修会を開催し、学びの分野にも力を入れていきたいと思っております。

かけがえない時間を、かけがえない仲間と、かけがえない地域のために本年も青年部力で地域を盛り上げ、そして学び、みんなで成長していきたいと思っております。

本年も皆様にとって健やかで実りある一年になりますように心からご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

どんな時でも協力し合える温かい組織づくりを図り、地域振興・活性化に貢献したいと思っております。活性化に向けた女性活躍への期待は大きいものがありますが、商工会女性部の女性の特性を活かした活動を通じて、地域の中での存在意義も示していきたいものであります。

今年「申」年。「申（さる）」は、「去る（さる）」の意味を表し、「苦難が去る」など良いことや幸せがやってくる年という説もあります。

「悪いことが去っていく」ことを願いつつ、明るい年になるよう皆様と共に邁進してまいりたいと思っております。

最後になりましたが、本年も皆様にとりまして、実り多き幸せな一年でありますことをお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

6項目の大会決議を採択 本県から44名参加 第55回商工会全国大会

第55回商工会全国大会が11月19日、東京・NHKホールにおいて商工会関係者や安倍内閣総理大臣（代理・萩生田官房副長官）など多くの来賓が出席のもと、盛大に開催され、「地域経済を活性化させる。力強い景気対策」の実施をはじめ6項目の大会決議を全会一致で採択したほか、商工会の組織運営や事業活動に貢献した商工会役員員の表彰が行われた。

◆ 受表彰者（順不同・敬称略）

中小企業庁長官表彰

▽優良商工会 紀美野町

▽優良青年部・女性部 本宮町商工会青年部、南紀くろしお商工会女性部

▽優良常勤役員員 福嶋英孝（紀美野町）

全国連会長 表彰

▽役員功労者 加納国孝（紀美野町・理事）、山本安伸（同）、橋本真収（同）、仲尾元雄（同）、伊都堅仁（同）、上中和也（同）、桐浴靖宜（同）、木元伸彦（同）、



第55回 商工会全国大会

中前俊彦（同）、川嶋秀幸（同）、西正明（同・監事）、丁子恒好（紀の川市・理事）、小泉博（湯浅町・副会長）、籠谷伸一郎（同・理事）、木下利也（広川町・副会長）、上野山良彦（有田川町・会長）、岩本行弘（同・副会長）、中尾修作（同・理事）、小堀猛（同）、岡本康平（同）、丸宮信幸（由良町・理事）、宮井孝男（同）、谷口通夫（同）、須崎耕一（同）、大木宏之（みなべ町・理事）、那須祥治（白浜町・理事）、田元隆平（同）、天野京子（同）、小川さだ（龍神村・理事）、岡本盛夫（大塔村・副会長、物部徳明（同・理事）、後雅雄（上富田町・理事）、谷本匡弘（同）、間所準次（すさみ町・理事）、堀谷伸二（同）、中村洋介（串本町・副会長）、橋爪和雄（同・理事）、坂本卓巳（古座川町・副会長）

▽優良常勤役員員 今出基詞（紀美野町・経営指導員）、落合康人（龍神村・同）、新合眞理子（串本町・同）、矢敷博伸（古座川町・同）

▽事業推進優良商工会 紀の川市（会員増強運動）

大会決議事項

- I 地域経済を活性化させる「力強い景気対策」の実施
- II 小規模事業者対策の拡充・強化
- III 中小・小規模事業者の力による地方創生の実現
- IV 中小・小規模事業者の活力に資する税制・社会保障等の実現
- V 東日本大震災・原発事故からの復興の加速化
- VI 商工会の支援サービスの更なる充実

経営発達支援計画

認定される

伊都橋本管内の4商工会

中小企業庁は昨年11月17日、商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を支援する体制を整備するため、商工会等が作成する「経営発達支援計画」の182件を認定した。

本県では、かつらぎ町、高野口町、九度山町、高野町の4商工会が作成した共同申請書が認定された。

これは、小規模事業者の事業の持続的発展を支援するため、商工会等が小規模事業者による事業計画の作成及びその着実な実施を支援することや、地域活性化にもつながらる展示会の開催等の面的な取組を促進するため、商工会等が作成する支援計画のうち、小規模事業者の技術の向上、新たな事業の分野の開拓その他の小規模事業者の経営の発達に特に資するものについての計画を経済産業大臣が認定するもの。

県内商工会地域で初めて認定を受けた4商工会では今後、認定された支援計画に基づいた事業について補助金等を活用して実現化することになっている。

「みはまマルシェ」

地元産品が大人気

美浜町商工会

美浜町商工会（橋本健治会長）は昨年11月22日、煙樹海岸キャンプ場で「みはまマルシェ」と、日高振興局政策コンペ事業「軽トラ



開店と同時に多くの買い物客で賑わう「みはまマルシェ」

で描く日高七色市場」を合同開催した。町内から20店が出店し、特産品や農産物を買いたい求める家族連れなどで賑わった。

「みはまマルシェ」はこだわりの産品を町内外に発信しようとして初めて開催されたもので、菓子やしらす、天ぷら、蒲鉾などの店が並んだ。11月22日の「いい夫婦」の日にちなんだプレゼントもあり、9時の開店にあわせ多くの買い物客が集まり、お目当ての商品を買いたい求めた。

商工会では「皆様に喜んでいただいたので、継続するか検討したい」と語った。

首都圏に売込み！ 県内9企業が出展

ニッポン全国 物産展

全国商工会連合会主催による「ニッポン全国物産展」が昨年11月20日から22日までの3日間、東京・池袋サンシャインシティの展示ホールで開催された。

今回は新たな目玉として各地の自慢の料理を集めたご当地フードコートも併設され、昨年を上回る16万人が訪れ会場は大いに賑わった。



買い物客で賑わう和歌山県ブース



フードコート内の本県ブースには長蛇の列

物産展に初参加した事業者は「一般消費者へのPR、販売のみならず、流通業者との商談の機会があり、販路開拓につなげることができた」と語っていた。



会場を盛り上げた「わかばん」

この物産展には、全国から約350事業者が出展。本県からは梅干・酢・蜂蜜・ジビエなどを取り扱う9企業が出展し、来場者に自慢の産品を精力的に売り込んだ。また、期間中、和歌山県観光PRシンボルキャラクター「わかばん」が駆けつけ、和歌山県ブースのPRのみならず、物産展全体を盛り上げた。

無料 創業セミナー開催

受講者募集

岩出市商工会

岩出市商工会（榎本任志会長）では、創業者等を対象にした創業セミナーを開催するため、受講者を募集している。

これは、同市が産業競争力強化法に基づき、地域の創業を促進するための「創業支援事業計画」の認定を経済産業省から受けたことに伴い、認定連携創業支援事業者である同商工会と連携のもと、実施するもの。

セミナーでは、税理士、中小企業診断士や日本政策金融公庫の融資担当者の講師が、創業に向けての実践的なノウハウや事業経営の基礎知識となる「経営、販路開拓、財務、人材育成」の4つのテーマについて分かりやすく説明を行う。

さらに、受講者はそれぞれのテーマにおいて、1コマ（2時間）以上を受講すると創業時に優遇措置が受けられる証明書が同市から発行される。

募集要領は次のとおり。

- ▽受講対象者 岩出市で創業（第二創業を含む）を目指している方、創業後5年未満の方
- ▽受講料 無料
- ▽開催日時及び場所 平成28年1月16日（岩出市総合保健

アンテナショップ商談会

東京で商談会を開催

新たな取引6件成立

県商工会連合会は昨年11月23日、東京都内において「首都圏の卸・小売バイヤーとの商談会」を開催、県内食品製造業者など8事業所が参加した。

この商談会は、首都圏において地域産品へのこだわりをもった商品を取り扱う3社のバイヤーを招聘し、参加企業とバイヤーが個室においてマンツーマンで商談を行うもので、参加企業はそれぞれ試食・

福祉センター）、1月23日（岩出市商工会館）、1月30日（同）、2月6日（同）の土曜日。時間はいずれも午後1時から5時。

- ▽申込締切 平成28年1月13日（水）当日必着
- ▽お問い合わせ先 同商工会HP
- http://www2.w-shokokai.or.jp/iwade/
- 0736627111

試験等で自社商品を説明し、バイヤーからの質問にも熱心に対応した。

その結果、商談成立が6件、商談の継続が2件と、新たな販路開拓において大きな成果を残すことができた。

参加企業からは「初めて参加したが、商談が成立して非常に良かった」「バイヤーからの生のアドバイスが聞けて貴重な体験になった」「今後

の販売戦略の参考になった」との声があり、一方、バイヤーからは「目当ての商品があり、新規取引先を増やすことができた」「大きな商談会より非常に密度の濃い商談ができた」との声があるなど有意義な商談会となった。

同商談会への参加企業等は次のとおり。

- 出展企業▽（有）新岡農園（かつらぎ町）、田村造酢（同）、（株）前福（湯浅町）、有本農園（みなべ町）、（株）ウメタ（同）、三尾農園（同）、中田食品（株）（牟婁）、羽山農園（古座川町）
- バイヤー▽日本百貨店（株）五味商店、（株）こだわりや



バイヤーと商談する参加企業（左）

医療の変化にあわせた、アブラックの一番あたらしい「がん保険」です



【募集代理店】ノイエス株式会社
和歌山市西丁36 和歌山商工会議所2階
電話0120-13-8400

【引受保険会社】アブラック和歌山支店
和歌山市友田町4丁目123番地
紀陽東和歌山ビル5階

近畿日本ツーリスト

和歌山支店 観光庁長官登録旅行業第20号
☎073-431-7224

〒640-8044 和歌山市板屋町22（和歌山大同生命ビル2F）
営業時間9:15～18:00（月～金曜日）支店長 貴上 亨
（土日祝日はお休みです）

こんな事業所 みつけた!! ナギサビール 株式会社



代表取締役 眞鍋 和矢 氏

南紀白浜生まれの「ナギサビール」 仕込み水と製法にこだわり

事業所を紹介して下さい。

創業は、平成8年11月で、地ビールの製造販売を行っています。祖母が「なぎさ」という民宿旅館を始め、父が同じ屋号で理容所を営んでいた経緯もあり、「なぎさ」の3代目として屋号を継続していきたいと思っています。

起業した契機はなんですか。

20歳の時、「エビスビール」と出会い、その高級感のあるデザインと「エビス」という名前に魅せられ、自分が生まれた南紀白浜には白良浜があることから「ナギサビール」を造ろうとひらめきましたが、起業するまで、9年かかりました。

起業までの道のりをお聞かせ下さい。

ある本がきっかけで、西宮市JR駅前チェーン店の焼き鳥屋を営

することになりました。経営者と言っても仕入れから経理まで全て一人で行い、経営の厳しさを痛感しました。3年目には阪神・淡路大震災を経験し、私鉄がまだ復旧していなかったため、売上げは以前の2倍になりました。しかしこの頃、地ビール製造の規制緩和が行われ、地ビールを製造したいという気持ちを押さえきれず、地元に戻り、現在の会社を起業いたしました。

県内を代表するビールメーカーとしてのこだわりや強みは何ですか。

不思議ですが、商品を作る前に夢の中で、「ナギサビール」の「やわらかい味」というイメージが出来上がっていましたので、その味を追求しました。強みは、同じ南紀白浜で育てられ、モンドセレクション最高金賞を受賞している富田の水を使用していることと、「南紀白浜」というネームバリューのある観光地で造っていることです。

ナギサビールの特徴は何ですか。

富田の水を仕込み水とし、熱処理をせず、フィル



熟成されたビールのタンク



前：スパイシーなアメリカンウィート
後：コクのあるペールエール

ター濾過していない無濾過仕立てです。コクがあるがやわらかい味で、何杯でも飲める甘さです。

商品の種類を教えてください。

アロマホップにこだわったちよつぱりスパイシーなアメリカンウィートと、5種類の麦芽と4種類のホップをバランスよく配合したコクのあ

るペールエールの2種類です。

主な顧客層や販売地域を教えてください。

当町を訪れる観光客と都会のビール好きなお客さんです。販売地域は県内や関西が圧倒的に多く、特に、和歌山市内で取扱店舗が増えています。

販売先の割合はどうですか。

飲食店と酒販店等への卸売りが殆どで、ネット販売や工場等での小売りが2割くらいです。

どこで購入できますか。

地元の酒販店やネットでも販売しています。

新工場建設の想いは何ですか。

スタッフが働きやすく、ビールを造っているという誇りがもてるような設備にしたかったためです。また、白浜へ来ていただいたお客様に、工場見学に立ち寄ってもらえる場所として位置づけました。

新たな事業計画や展望をお聞かせ下さい。

新商品としてみかんを使ったビールの開発や、1サイズだった20リットルの樽に加えて、新たに10リットルのサイズのものを作って、取扱店を増やすことや、工場見学に来ていただいた方が、口コミで宣伝してくれるよう、スマホの独自アプリを開発し、お客様がナギサビールを忘れないように仕掛けていきたいと考えています。

商工会をどのように活用されていますか。

先に話しましたアプリ開発に持続化補助金を活用させていただいたり、経営革新の認定を受けるにあたり様々な相談に乗っていただいています。



11月に完成した新工場

「ナギサビール株式会社」

住所：〒649-2211
和歌山県西牟婁郡白浜町2927-220
TEL：050-3820-8958 FAX：050-3737-1306
営業時間：午前9時～午後6時 定休日：水曜日
URL：http://www.nagisa.co.jp/
Mail：info@nagisa.co.jp



専門家に聞く▶▶▶▶▶

ワンポイント 経営 アドバイス



『上司と部下の コミュニケーション』

正岡マーケティング・マネジメント事務所
代表 まさ おか もと ゆき
正岡 幹之 氏

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目11番4-1100 大阪駅前第4ビル11階(受付10階)
TEL. 06-4799-9612 FAX. 06-4799-9011
✉ info@masaoka-office.jp
URL : http://www.masaoka-office.jp

私は経営コンサルティンクの仕事の傍ら、大学の非常勤講師として専門のマーケティングとともにビジネスコミュニケーションという講義を担当しています。この講義では、ビジネスにおける様々なコミュニケーションを取り上げています。今回は上司と部下の円滑なコミュニケーションのとり方についてお話したいと思います。

上司と部下のコミュニケーションの基本は、よく「報・連・相」といわれます。「報」は報告を意味し、部下が上司に結果等をきっちり報告するということです。「連」は連絡で、部下が上司に状況等をしっかりと連絡するということです。最後に

「相」は相談で、部下が上司に悩み等を相談するということです。

これらを円滑に行うためには、上司は部下が話しかけやすい環境をつくる必要があります。具体的には、日頃から上司が部下に積極的に話しかけることや、部下の話をじっくりと聞いてあげること、また部下との会話の回数を増やすことなどを通じて、良好な関係を築くことが大切です。

一方、部下は上司に対して、簡潔にわかりやすく伝えることが要求されます。論理的な話し方の一つに、PREP法という手法があります。PREPは頭文字をとったもので、まずPはPoint、最初に要点を話します。「〜が重要です」「〜が必要です」といった結論です。RはReasonで、その結論に至った理由を伝えます。「〜というのは」「なぜなら」といったくだりです。次にEはExampleで、具体例や経験談などを交えます。「具体例として」「過去の経験では」といった内容で理由をより根拠づけます。そして最後に、もう一度Pointで話しを締めくくります。「したがって〜が重要なのです」「以上より〜が必要なのです」という型です。

また、部下は上司への質問の仕方にも工夫する必要があります。例を挙げましょう。部下が上司に次のように質問したらどうでしょう。「この課題を解決するには、どうしたら良いでしょうか？」この質問の仕方

では、完全に上司に解決を丸投げしています。では、次の質問の仕方が良いでしょう。「この課題を解決するには、いろいろな手法があるのですが、どれにしたら良いでしょうか？」この質問では、解決手法を情報収集してきたことは評価できますが、まだ意思決定を丸投げしている域から脱していません。それでは、続いての質問の仕方はどうでしょう。「この課題を解決するには、A案とB案が有力と思うのですが、どちらにすれば良いでしょうか？」この質問では、解決手法の中でも有力な2案を候補として挙げていることは高く評価できますが、この2案から1案を選ぶための判断材料を提示していないところに問題があります。是非、部下の方にして頂きたい上司への質問の仕方は次の型です。

「この課題を解決するにはA案とB案が有力で、私はこのような理由でA案が良いと考えておりますが、いかがでしょうか？」この質問では、甲乙つけがたい2案についてさらに熟慮し、最良と判断した案を提案しています。ここまで部下がお膳立てしてくれれば、上司は意思決定しやすく、この部下への信頼も高まることでしょう。

以上のような部下の積極的な提案を促すにあたり、一つ上司が注意しておくべきことがあります。それは、上司が自分の判断が最も適切だと考え、部下に押し付けてしまうことです。このような圧力から、部下も上

司の判断が最適だと信じ込んでしまいが、組織が硬直化してしまうことが懸念されます。このような状況に陥らないようにするためには、部下が上司の報復を恐れずに発言できる機会をつくる必要があります。社内でも多様な発言がなされることにより多角的な議論ができ、有益な結論を導く可能性が高まると考えられます。

このような議論を活性化させる方法に、ブレインストーミングがあります。ブレインストーミングとは、議論の参加者が自由奔放にアイデアを出し合い、互いの発想の異質さを利用して、連想を通して多数のアイデアを生み出す方法です。このブレインストーミングには、守るべきルールがあります。第一に、他者のアイデアを批判しないということです。アイデアを頭ごなしに批判されると発言しにくくなり、議論が進展しません。第二に、奔放なアイデアを歓迎するということです。奇抜なアイデアを拒絶してしまうと、型にはまったありきたりなアイデアしか出なくなりません。成熟の時代の今日では、飛び抜けたアイデアが成功につながる可能性があります。その飛躍の芽を摘んでしまわないように、議論を発展させていくことが重要です。

本稿が貴社内の円滑なコミュニケーションの一助となれば幸いです。

お問い合わせは、
お近くの商工会または
県商工会連合会へ



新年あけましておめでとうございます。

商工会会員の皆様におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
本年も確かな安心をお届けする商工会の共済をどうぞよろしくお願い申し上げます。



● 商工貯蓄共済

1口の掛金は2,000円。少ない掛金でふえる貯蓄!

- ♪ **掛金・加入期間**
1口月額2,000円(10年満期・5年満期・10年保障重視)
- ♪ **加入資格**
商工会会員及びその家族並びに従業員が加入出来ます。
- ♪ **貯蓄積立金と利息**
毎月の掛金から年1回生命保険料と経費を差し引き、残りの掛金は加入者積立金となり加入期間中利息を付けて複利計算します。(利率は年0.35%です。)
- ♪ **積立金仮払い制度**
急な資金が必要となった時、解約手続きをせずに、積立金の一部を仮払いできます。(1万円単位でご利用いただけます。)
- ♪ **付属保険**
わずかな保険料で交通傷害保険を付けることができます。交通保険料は、1口につき、年間1,170円です。(毎年掛金から生命保険料と合わせて差し引かれます。)

● 新型医療共済

全ての入院が対象で、日帰り入院から保障!

- 万が一「死亡」した場合には、100万円をお支払いします。
- 配偶者やお子さまもご加入いただけます。
(※ご加入には一定の制限がありますので詳細をご確認願います。)
- お申込みは簡単です。
(面倒な診査はありません。簡単な告知のみです。)

お申込みプラン	Aプラン	Bプラン	Cプラン	こどもプラン
入院給付日額	8,000円	7,000円	5,000円	3,000円
死亡保険金額	100万円	100万円	100万円	100万円



サポート① 電話による24時間健康相談サービス **相談無料**
サポート② 医師の手配・紹介サービス **通話無料**
サポート③ メンタルヘルスサポートサービス **通話無料**
是非ご活用ください。(http://www.t-pec.co.jp)

● 全国商工会会員福祉共済

入ってよかった!あなたも家族もまるごと守る!頼れる補償!

『けが』の補償

満6歳～80歳

けがによる死亡・後遺障害、入院、手術、通院を補償します。

- 2,000円コース
- 3,000円コース
- 4,000円コース
- 傷害ライトプラン (1,000円)
- シニア傷害プラン (2,000円)

『病気』の補償

けがに付帯

満6歳～74歳

疾病による入院、手術等を補償します。

- 医療特約 (1,000円)
- シニア医療特約 (1,000円)

『生命』の保障

6歳～65歳

死亡・高度障害を大きく保障します。

- 2口(1,000万円)～12口(6,000万円)
- 割安な掛金で更に配当が受け取れます。
- 掛金は、年齢・性別により異なります。

『がん』の補償

満6歳～74歳

がん・けが・疾病による入院、手術等を補償します。

- トータル「がん」プラン (3,000円)
- シニアトータル「がん」プラン (6,000円)
- シンプル「がん」プラン (3,000円)
- シニアシンプル「がん」プラン (6,000円)

ライフプランに応じて、加入プランをご検討ください。



詳しくは、ご加入の商工会または県商工会連合会までお問い合わせください。

和歌山県商工会連合会 073-432-4661

☆☆☆ 税務署からのお知らせ ☆☆☆

- 確定申告書は自分で作成してお早め!
- 平成27年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書の受付及び納付は、平成28年2月16日(火)から同年3月15日(火)までです。また、個人事業者の消費税及び地方消費税の確定申告は、平成28年3月31日(木)が申告・納付の期限です。
- 復興特別所得税の記載漏れにご注意ください!

平成27年分 確定申告は正しく、お早めに!!

● 税務申告・相談日程表

商工会名	相談日	時間	場所
紀の川市	2月23日・2月26日	10:00-16:00	打田支所
	2月23日・2月26日	10:00-16:00	貴志川支所
	2月24日・2月29日	10:00-16:00	本所
那賀町	2月17日・2月22日・2月23日	10:00-15:00	商工会館
岩出市	2月24日・2月29日	10:00-16:00	商工会館2F
かつらぎ町	2月22日	10:00-16:00	商工会館3F
九度山町	2月25日	10:00-16:00	商工会館
高野町	2月19日・2月29日	10:00-16:00	商工会館
白浜町	2月16日から2月29日	9:00-16:00	商工会館
大塔村	2月16日・2月17日	9:00-17:00	商工会館
上富田町	随時受付		商工会館
すさみ町	2月15日から2月29日	10:00-16:00	商工会館
串本町	2月25日	9:30-16:00	旧古座支所

金利のお知らせ

(平成27年12月9日現在)

- ◇ 小規模事業者経営改善資金融資制度 (年1.15%)
- ◇ 日本政策金融公庫 普通貸付融資 (基準利率) (年1.25~2.90%)
- ◇ セーフティネット貸付 (基準利率) (年1.25%~2.50%)

がんばる企業を「信用保証」で応援します。
広がる夢のおこつたい

和歌山県信用保証協会

http://www.cgc-wakayama.jp/

本 所: 〒640-8158 和歌山市十二番丁39番地 TEL.073(423)2255(大代表)
田辺支所: 〒646-0027 田辺市朝日ヶ丘21番24号 TEL.0739(22)4666(代表)

連合会メモ
予定を含む

1月
4日 仕事始め(和歌山市)
8日 2016新春賀礼会(和歌山市)
19日 商工会監事研修会(白浜町)
20日 22日 商工会職員パソコン研修会(田辺市)
25日 三役会(和歌山市)
2月
5日 全国連専務理事会議(東京都)
9日 三役会(和歌山市)
16日 近畿府県商工会青年部連絡協議会交流会(和歌山市)